

付録

マジック違反措置指針 1.1. 懲罰の定義

【警告】

【警告】は、解決にいくらか時間がかかる不正なプレイに対して与えられる。【警告】の目的は、ジャッジやプレイヤーに問題が起こったことを知らせ、違反のイベント上の記録を残すことにある。1分以上の時間がかかった場合、それに応じて延長時間が与えられる。

【ゲームの敗北】

【ゲームの敗北】が与えられた場合、そのゲームは即座に終了し、違反を犯したプレイヤーはマッチ記録上そのゲームに負けたことになる。そのマッチに次のゲームがある場合、【ゲームの敗北】を受けたプレイヤーが先攻か後攻かを定める。マッチ開始前に【ゲームの敗北】が与えられていた場合、実際にプレイする最初のゲームにおいては、どちらのプレイヤーもサイドボードを使うことはできない。

【ゲームの敗北】は、ゲームが進行中である限り直ちに与えられ、それ以外の場合には特に規定がない限りそのプレイヤーの次のゲームに与えられる。1人のプレイヤーが同時に複数の【ゲームの敗北】を与えられる場合、1つだけ与えられる。両プレイヤーに同時に【ゲームの敗北】が与えられた場合、それは記録されるが、マッチの結果には影響しない。

【マッチの敗北】

【マッチの敗北】は、マッチそのものが成立していなくなったときに与えられる、重い懲罰である。

【マッチの敗北】は、通常、反則が行なわれたゲームに与えられる。その例外は、その違反を犯したプレイヤーのマッチが既に完了している場合だけである。その場合、そのプレイヤーの次のマッチに対して【マッチの敗北】が与えられる。

【失格】

【失格】は、イベント全体の完全性に損害を与えるような行為、重大な非紳士的行為に対して与えられる。

【失格】を受けるのは、そのイベントのプレイヤーであるとは限らず、観客に対して与えられることもある。その場合、その人物はウィザーズイベントレポーター（WER）に入力され、【失格】はDCIに報告される。

【失格】は、ヘッドジャッジがそのイベントの完全性にかかわる問題があると判断するに足る情報があった場合には、証明なしで与えられることもある。ヘッドジャッジの報告書に、そうであるということを明記することが望ましい。

この懲罰が適用された場合、そのプレイヤーは現在のマッチに敗北し、イベントから途中退出した扱いになる。そのプレイヤーは既に受け取っていた分については返還の義務を負わないが、追加の賞を受け取ることはありえない。また、失格処分を受けたプレイヤーは当該イベントにおいてプレインズウォーカー・ポイントを得られない。

プレイヤーが【失格】を受けた場合、そのプレイヤーはイベントから除外され、順位表示にも含まれることはない。従って、他のプレイヤーはその分だけ順位が上がり、その新

しい順位に基づいて賞を受けることになる。足切りのあとで【失格】が与えられた場合、順位は繰り上がるが、次点のプレイヤーが追加ラウンドに進むことはない。例えば、マジック予選（テーブルトップ）の準々決勝で【失格】が与えられた場合、9位のプレイヤーは8位になるが、トップ8のシングル・エリミネーション・ラウンドに進む権利は得られない。

【失格】の手順に関するさらなる情報は
<http://blogs.magicjudges.org/o/disqualification-process/> 参照。

出典：MJMJ.info マジック違反処置指針(20200124) [最終閲覧日:2020/04/20]
https://mjmj.info/data/docs/JPN_IPG_20200124.html

ルール適用度が一般の場合のジャッジ法『重大な問題』

状況にかかわらず決して許容されない類の振る舞いというものが存在します。イベント前、イベント中にプレイヤーを教導するためにあらゆる努力は払われるべきですが、以下のようなプレイヤーは、イベントから除外し、主催者の判断で会場からも退場にしてください。

- （物理的であれ口頭であれ）攻撃的行為、暴力的行為、嫌がらせ的行為、罵倒的行為を行う。
- 有利を得る目的で、違反であることを理解した上で、ゲームあるいはイベントのルールを破ったり、ウソをついたりする。対戦相手が見ることのできないカードについての「ハッター」は許容されます。
- 盗む（ドラフト中にカードをバインダーの中のカードと入れ替えるようなことを含む）。

こうしてプレイヤーを退場にすることを【失格】と言い、プレイヤーになぜこれらの行動が認められないのか教導しなければなりません。また、あなたの判断が絶対だけれども、ジャッジ・プログラムはプレイヤー側からの申し立てを求めていると伝えてください。地域コーディネーターや高レベルジャッジ、WPN担当者に連絡して、【失格】の手順を教わることもできます。

出典：ルール適用度が一般の場合のジャッジ法(20190503) [最終閲覧日:2020/04/20]
https://mjmj.info/data/docs/JPN_JAR_20190503.html

失格についてのよくある質問集

Q) 失格裁定を受けました。何が起こりますか？出場停止処分になるのでしょうか？

A) 調査チームがあなたの失格裁定について調査し、追加の措置をウィザーズに提案します。「追加措置は必要なし」から嚴重注意の文書送付、そして出場停止処分まで、追加の措置はさまざまです。なお調査の結果は、ヘッドジャッジやトーナメント主催者に知らされません。

Q) 私がすべきことは？

A) 失格裁定に対してのあなたの声明をご提出ください。声明は当時何が起きたのかを調査チームに説明する機会であり、当事者であるあなたには声明を出すことが推奨されます。声明には、あなたの氏名、DCI番号、現在利用しているメールアドレスを添えてください。なお声明を出す出さないに関わらず、あなたの連絡先を確認するためにWizards.Custhelp.comからカスタマーサービスまでご連絡ください。

Q) 今すぐ声明を提出する必要がありますか？

A) いいえ。ただし時間が経てば記憶が薄れていくため、この場で提出することが推奨されます。後日声明を提出する場合は、Investigations@Wizards.comからウィザーズ・オブ・ザ・コーストまでメールでお送りください。なお、声明の提出が遅れたり提出されなかったりしても、調査プロセスは停止しません。

Q) 調査プロセスの期間は？

A) 通常、すべての声明が揃ってから1週間ほどです。調査結果を受け取るために、ウィザーズ・アカウントと紐付けられたメールアドレスを最新のものに更新しておいてください。

Q) 調査中は認定イベントに参加できますか？

A) 調査中もほとんどの認定イベントにご参加いただけます。ただし、ミシックチャンピオンシップや世界選手権の参加権利をお持ちの場合は、参加権利の確認のためPremierplay@Wizards.comまでお問い合わせください。なお、イベントよりも失格についての調査が優先されます。

Q) 失格となったイベントからプレインズウォーカーポイントやプロ・ポイント、賞品は受け取れますか？

A) いいえ。失格となったプレイヤーは当該イベントからプレインズウォーカーポイントやプロ・ポイント、賞品を受け取れません。ただし、失格裁定が下された時点で受け取り済みの賞品に関しては保持されます。失格裁定についての異議申し立ては、トーナメント主催者までご連絡ください。ウィザーズ・オブ・ザ・コーストが失格裁定を取り消すことはありません。

2019年8月21日更新

出典：失格についてのよくある質問集[最終閲覧日:2020/04/20]

https://media.wpn.wizards.com/attachements/player_disqualification_faq_jp.pdf

参考文献：失格の報告先変更のお知らせ[最終閲覧日:2020/04/20]

<https://wpn.wizards.com/ja/article/disqualification-reports-moved-wpnwizardscom>